

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.21

令和6年1月17日(水)発行

東風

1年間のまとめと来年度への準備の3学期に

1月12日(金)から3学期が始まりました。3学期始業式では校長式辞の後、各学年決意の言葉を代表生徒が発表しました。

各学年の決意の言葉を一部抜粋して紹介します。

【1学年代表 千葉祐也さん】

3学期は1年間のまとめです。次のステージで活躍するための準備期間として、後輩に頼られる存在、なりたい先輩になるために「挑戦」する学期にしていきたいと思います。

そのために、学習面では、授業道具を忘れずに準備すること、授業中の私語をなくし、目の前のことに力を注ぎましょう。また、積極的に勉強していき、わからないことをそのままにして遅れをとらないようにしていきたいと思います。

生活面では、言葉遣いを正すことです。敬語を使うこと、相手のことを考えた話し方、誰もが過ごしやすいように廊下で奇声を発しないことなど、状況に応じた話し声に気をつけて生活していきたいと思います。

43日後の修了式で成長や挑戦ができたと言える学期にしていきたいと思います。

【2学年代表 菰岡蒼空さん】

3学期に学年として頑張りたいことは2つあります。

一つ目は、授業と休み時間のメリハリをつけることです。落ち着いて授業に臨むためにも、みんなで声をかけ合いながら、休み時間の過ごし方や授業態度を改め、「今何をする時間なのか」を意識して生活しましょう。

二つ目は、身の回りの整理整頓です。ロッカー整理は一人ひとりがしっかりと行い、机の整頓も人任せにしないで自分から整え、落ち着いて学習できる環境をみんなで作っていきましょう。

2月には「伝統伝達式」があります。この伝統伝達式は先輩から伝統を受け継ぐ大切な行事です。3年生からこれからの東中を1・2年生に任せても大丈夫だと思ってもらえるように、1・2年生全員で力を合わせて取り組みましょう。

さらに、来年度は最高学年に上がります。その準備期間として、一人一人が最高学年になるという自覚を持ち、目標に向かって一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



【3学年代表 及川朱波さん】

中学校生活最後の学期、3学期が始まりました。3学期には伝統を後輩へ伝達する伝統伝達式が控えています。先輩として後輩に向け、どのような想いで伝統を伝えたいのか、また自分たちが伝達式を通して何を身に付け、成長できるかを確認し、式に取り組んでいきましょう。

また、何より1番、今、目の前にあるのは「受験」です。人によって受験日が異なるため、これからの生活や気持ちに不安や焦りでいっぱいな人と、結果が決まり、余裕がある人と様々出てくると思います。しかし、来年の春からの高校生活を定めるために必死になって頑張っている思いは同じです。ともに頑張る仲間を応援し、その姿を見て、自分も頑張ろうと勉強に熱が入るようにみんな前向きに頑張っていきましょう。

この仲間とともに過ごすことも残りわずかとなりますが、お互いが感謝の思いを胸にしなが、残りの学校生活を送っていきましょう。

生徒の健康・安全を確保しながら、1年間のまとめと来年度への準備の3学期となるよう教職員一同努めてまいりますので、引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

生徒会活動のさらなる活性化を ～リーダー研修会を行いました～

12月26日（火）、1・2年生の生徒会執行部と学年委員、各専門委員長を対象としたリーダー研修会を行いました。

研修会では校長先生や前生徒会役員の先輩から「リーダーに期待すること」や「リーダーとして成長できたこと」、「リーダーとして心がけて行動したこと」などを学び、現状の生徒会活動を振り返り、どのような生徒会活動を目指すべきかをグループ毎に交流しました。

参加したリーダーの皆さんがこの研修で得たことを糧に全校や学年の生徒を積極的にリードし、生徒会活動の更なる活性化を図ってくれることを期待しています。



【各種大会・コンクールの結果】

○令和5年度岩手県アンサンブルコンテスト予選アンサンブルコンテスト奥州支部大会
(12月24日)

打楽器三重奏 銀賞 金管八重奏 銅賞
木管五重奏 銅賞 木管四重奏 銅賞

○第35回読書感想画岩手県コンクール (12月26日)

最優秀賞 千田風薫 優秀賞 菅原唯

○第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクール (12月28日)

図画部門 (株)日本農業新聞東北支所長賞 菅原唯

○第31回子ども美術館展示 (1月6日)

千田千陽 千田蒼衣 千葉優季乃

○第12回チャンピオンズカップ横手 東北中学校新人バスケットボール大会 (1月14日)

男子 第3位